



名護市民の声をIUCN会議へ

世界自然保護会議・ハワイ 参加報告会

IUCNは国家、政府機関、NGOで構成される世界最大の環境団体です。
SDCCは9/1-10ハワイのホノルルで開催された第6回世界自然保護会議に参加し、沖縄シュゴン保護と辺野古新基地中止を訴えてきました。

日時：11月5日（土）

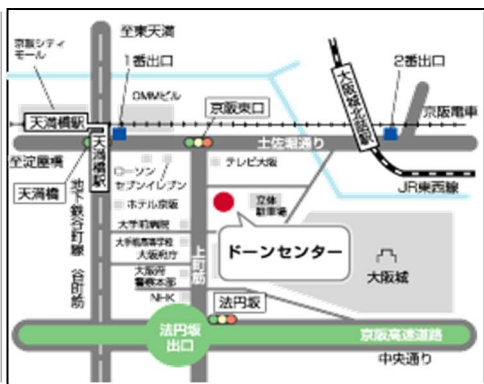
13時半開場 14時～16時

場所 ドーンセンター

セミナー室1

地下鉄、京阪天満橋駅下車

資料代 500円



今回の会議では、SDCC、日本自然保護協会など6団体が提案した動議「島嶼生態系への外来種侵入経路管理の強化」が採択されました。これは本土から辺野古への土砂搬入STOPの大きな力になるものです。また、名護市の稲嶺市長、沖縄県の安慶田（あげだ）副知事が参加し、辺野古基地NO！を世界に発信されるなど、大きな成果を上げることが出来ました。

会議の意義、SDCCが主催したワークショップ、記者会見、ブースでの活動などについて報告し、今後の方針をみんなで考える企画です。事前申し込みは不要です。

みなさまのご参加をお待ちしています。

主催 ジュゴン保護キャンペーンセンター（SDCC）関西事務所
〒534-0025 大阪府大阪市都島区片町2-9-21 ノグチビル302号
TEL/FAX 06-6353-0514 e-mail info@sdcc.jp URL www.sdcc.jp
後援 辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会